



理念

何か世の為 人の為

青雲だより

2010

1月号

vol.32

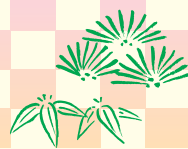


421号室横

(画：H.Kawaida)



新年のご挨拶



医療法人 青雲会 理事長 川井田 浩

皆様新年おめでとう御座います。昨年は青雲会にとりましては、新病院移転後の最初の年でしたので、大きな喜びと、一抹の不安を抱いての船出の年でありました。人材確保と組織運営の円滑化という問題を抱えながらの出発でしたので、各方面には多大な御不便をお掛け致したものと推察致します。しかしながら、全職員の新しい事に取り組む姿勢と熱意で、初期の混乱や不具合は見違える様に鎮静化され、お褒めの言葉も多数頂戴するようになり、一応、運営の流れは落ち着いて来た様に思われます。

これからの青雲会は、目指す方向を「青雲会で診療をうけたい。」「青雲会に入院したい。」「最期は青雲会で」と言われる青雲会になれる様、全職員と努力する事に定めたいと思います。未だ発足30年にも満たない病院であります。いつの日かその様に言われる組織にしてみたいと、かねてより慮いまっているところであります。

千葉の亀田総合病院は13代続いている病院だそうですが、人口2万5000人の町に毎日3000人の外来患者、世界中から集まってくる医師や患者であふれていると仄聞します。勿論、青雲会がその様になれる訳ありませんが、せめて今後の目指す方向に向けて努力し続けていけば、この小さな始良の青雲会でも、いつの世にか大きな変化を迎えることが出来るかもしれません。そのためには先ず足元を固める事が先決となります。2010年は、我々の仕事は、①「何か世の為人の為」になっているんだという職務への誇りを持つ事。②諸事、決め事を些事いさにわたるまで反復遵守する事。③職員同士「ありがとう」という言葉が自然に出て来る組織の雰囲気作りをする事。この3項目を実行していこうと考えております。この3項目が確実に成されるならば、青雲会の2010年は次への飛躍の礎いしづえを確保し、新たな伝統作りに一歩前進していると言えると思います。

次世代を見据えての組織運営は、手間と時間を要する根気のいる業務ですが、目標を見失うことなく、少しずつ改善の努力を結実させて、サムエル・ウルマンの詩に倣うならば、今日の青雲会は、昨日の青雲会ではなく、明日の青雲会は、今日の青雲会ではない。と言える様にしたいものです。年頭に当たり、所感を申し述べさせて頂きました。今後とも青雲会に御期待下さい。

青雲会病院 院長 島内 正樹

新年明けましておめでとうございます。

昨年は世界的不況と言われ、日本の経済状況も厳しい1年でした。地方での医療崩壊は立ち直りの兆しもなく、提供する側も、受ける側も為す術もない状態ですが、わが青雲会病院では、できる限りの充実した医療サービスを皆様に提供できるよう努力してきたと自負しております。

昨年9月に民主党に政権交代し、特に社会福祉の向上、セーフティーネットの充実に人々の期待が高まる中で、今の医療制度、診療報酬のもとでは決して容易ではない病院経営が、多少楽になるのではという楽観的な希望の中で新年を迎えました。しかし、世界的には諸外国に比べ、まだまだ日本の不況からの立ち直りは遅れており、新政権への過剰な期待もしばみつあります。まだまだ厳しい状況は続くでしょうが、私ども青雲会病院は、今後も地域の皆様のためになる病院として前進あるのみです。

青雲荘 施設長 川崎 雄三

新年明けましておめでとうございます。

昨年は「政権交代」で明るい日本の未来を期待した所でしたが、世界的な大不況の波に飲み込まれ「鳩山不況」「デフレスパイラル」「円高・株安」と不安を感じながら新年を向かえる事となりました。

しかし、青雲会は青雲タウン構想の実現化に向けて一步一步着実に前進しています。平成20年7月の新病院の完成に続いて、今年は10月に南国殖産による住宅型有料老人ホーム「サザンブルー鹿児島」がオープンされる予定です。また、同時期に皆さんが一番期待している「レストラン群」も完成することでしょう。青雲会の理念「何か世の為、人の為」が地域の人々から理解・支持されているからこそ事業計画が順調に展開出来ているものと思います。

我々の青雲荘も今年は7年目で、まさに成熟期を迎えようとしています。開設当初からのスタッフも数多くいますが初心に帰って、「これぞ青雲荘」と言われるような特色ある老健作りに専念してまいりたいと思います。今年も、皆様の暖かい、ご指導をよろしくお願い致します。

総務部長 中村 喜久春

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

私は当会へ入職して、8年5ヶ月になります。この間、介護老人保健施設青雲荘、青雲会病院と大きな建物の建設に携わり、とても有意義な経験をさせていただきました。

当会に入職する前は、建設会社で営業・総務をしており、建築物を請負う立場から反対に発注するオーナー側になり、施工業者を決める際には、昔の経験が役に立ちました。若い時の経験は、何でも決して無駄ではないとつくづく思います。

趣味はドライブです。休日にあちこち車でいきます。去年は、長崎鼻から指宿を回って唐船峡へソーメン流しを食べに行ったり、霧島の高千穂牧場で名物のソフトクリームを食べたりしました。伊佐市菱刈の川に跨るこいのぼりの見学や、はたまた吉松駅近くのおいしい軟骨ラーメンにも行きました。秋には志布志港へ行き、暮れには湧水町の星のさんぽ道のイルミネーションを見学に行きました。行列ができて待つことが分かっている、やじうまでショッピングセンターのイオン等、新しい店がオープンするのについで行ってみたいくなります。おかげで、県内はほとんど出掛けていますので何処に何がある、何処と聞いたらああ行けばいいと思ひ浮かびます。バスツアーも好きで、佐世保に牡蠣食べ放題ツアーに参加し、飛行機では昨年秋の京都に行く機会があり、紅葉の清水寺や金閣寺そして10円玉の裏の平等院鳳凰堂を見学して来ました。とてもきれいで感慨深いでした。

今年も、まだ行ったことのない湯布院や別府温泉等、あちこち出掛けて楽しんでいこうと思います。



平等院鳳凰堂

サザンブルー鹿児島

進捗状況

住宅型有料老人ホーム サザンブルー鹿児島新築工事
株式会社 前田組 作業所所長 柿元 建一

新年明けましておめでとうございます。先月から朝の冷え込みが厳しい日も多くなり、寒暖の差も激しくなってきました。インフルエンザもはやっていますので、皆さん体調には十分に気を付けてください。

サザンブルー鹿児島の工事作業所は、当初の予定通り12月16日と24日に1階部分のコンクリートを流し込むことができました。基礎・土間・1階の作業中は天気にも恵まれ、順調に進んでいます。現在は2階のコンクリートを流し込むための鉄筋・型枠工事中です。

作業場の高さも上がってきました。作業員全員で安全には十分注意を払い、今年も無事故で作業を進めていきたいと思っています。



青雲荘コーナー

クリスマス会

12月8日入所部ではクリスマス会を開催しました。

青雲荘の今年のクリスマスには、城山観光ホテルよりパティシエの方が来荘してくださり、ケーキ作りを生で見ることができました。

プロの技で、あっという間にケーキがデコレーションされ、利用者の方も目の前に配られた大きなケーキに感激し、「おいしい、おいしい」と、残すことなく召し上がっていらっしゃいました。



外来診療体制一覧表

2010年 1月現在

午 前	月	火	水	木	金	土
外科・呼吸器科	川井田		川井田	川井田	川井田	
外 科	平 田	貴 島	平 田	貴 島	平 田	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】
	有馬(剛)	有馬(剛)	貴 島	有馬(剛)	有馬(剛)	
		恵				
脳 神 経 外 科	島 内	島 内	島 内	島 内	島 内	
内 科	田 中	田 中	田 中	田 中	田 中	田 中 【第1、2、4、5診療】
						高 塚 【第1、2、4、5診療】
						大 熊 【第3診療】
循 環 器 科	福 留	福 留	福 留	福 留	福 留	福 留 【第3診療】
消 化 器 内 科 (内 視 鏡 室)	松 原	松 原	松 原	松 原	松 原	松 原 【第3診療】
	高 塚	野 口	野 口	高 塚	高 塚	野 口 【第1、2、4、5診療】
眼 科	山 下	山 下	山 下		山 下	山 下 【第1、3診療】
泌 尿 器 科	有馬(純)	山 川	有馬(純)	山 川	有馬(純)	有馬(純)/山川 【交替制】
人 工 透 析	山 川	有馬(純)	山 川	有馬(純)	山 川	
整 形 外 科		坂 梨			安 松	
歯 科 口 腔 外 科	守 山	守 山	守 山	守 山	守 山	守 山 【第3診療】
午 後	月	火	水	木	金	土
外 科	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	
		恵				
内 科	田 中	田 中	田 中		田 中	
循 環 器 科	福 留	市 成	田 原	福 留	福 留	
消 化 器 内 科 (内 視 鏡 室)	松 原	松 原 【第1火曜日のみ休診】	松 原	松 原	松 原	
		野 口	野 口			
眼 科	(手術)	山 下	山 下		山 下	
泌 尿 器 科	山 川	有馬(純)	山 川	有馬(純)	山 川	
人 工 透 析	有馬(純)	山 川	有馬(純)	山 川	有馬(純)	
整 形 外 科	坂 梨 15:00より	坂 梨			安 松	
歯 科 口 腔 外 科	守 山	守 山	守 山	守 山 【第1、2、4、5診療】	守 山	

診 療 日：月曜日～土曜日（土曜日は午前中） * 日曜日・祝祭日は休診

受付時間：8：30～12：00 14：00～17：30 ※ただし、急患については常時対応いたします。

内科の田中医師は予約制となります。

歯科口腔外科は予約制となります。

眼科は一部予約制となります。

脳神経外科は午前中のみ診療となります。

基 本 方 針

- 1 「何か世の為 人の為」の理念のもとにさらに救急医療を続ける
- 2 「最期は青雲会病院で」と言われる病院作りを目指す
- 3 老人ケアマンション・メディカルフィットネスクラブ・温泉宿泊施設・レストラン群等を整備して、夢のある青雲タウン構想を完結する

青雲だより 第32号

発行者：医療法人 青雲会 青雲会病院
広報委員会

〒899-5431 始良郡始良町西餅田3011

TEL：0995-66-3080

FAX：0995-66-3057

ホームページ：http://www.minc.ne.jp/seiun/

E-Mail：hospseiun@po.minc.ne.jp

ご意見などございましたら、お気軽にご連絡ください